

東京都水の科学館

東京都水の科学館とは

東京都水の科学館は、見本市などの会場として知られる東京ビッグサイトに程近い東京臨海副都心にあります。東京の近代水道 100 周年を記念して平成 9 年に開館し、その後平成 22 年には循環する水をコンセプトにそれまでの展示を一新する大規模なリニューアルが行なわれました。映像展示や体験型展示などが直感的に理解できるので、東京近郊のみならず、修学旅行生や外国人旅行者も多数来館されています。

迫力ある展示揃いのミュージアム

東京都の水道は、水資源機構が管理する武蔵水路を通じて利根川の水が大量に供給されています。そうしたこともあり、今回は東京都水の科学館を訪れました。「安全でおいしい東京都の水道水を知っていただくため、東京都水道局がこの科学館を設置しています。」と語るのは、ご案内いただいた運営スタッフの武者さん。おいしい水が家庭へと届けられるまでの様々な過程が誰にでもわかりやすく展示されています。

たくさんの展示の中からいくつかをご紹介します。

「アクア・トリップ 水のたびシアター」

正面、左右、天井と全部で 4 面ある大きなスクリーンに織り成される大迫力の映像展示です。森に降り注いだ雨が、川、ダム、浄水場を経て、水道水として家庭へと届けられるまでを短編映像に描いていま

す。「没入感を味わっていただきたい。」と話されるように、スクリーンの中へと迷い込んだような不思議な感覚にとらわれます。



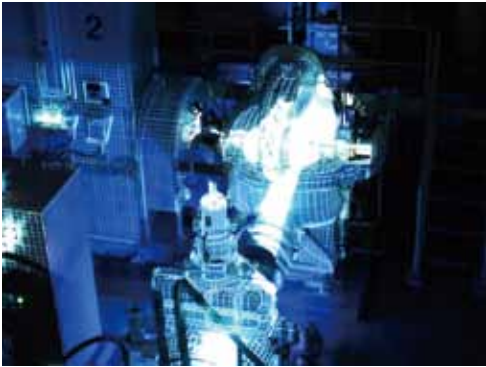
「アクア・ラボラトリー ふしぎ体験！水の実験室」

様々な水の性質を実験を通じて学べる体験型展示です。特に見ごたえがあるのは、真空状態で水がどのように変化するかという実験で、目の前で実演していただけます。科学館の自慢の展示です。水が一体どうなるのか、訪れて確認してみたいはかがですか？



「アクア・ツアー」

科学館は、東京都水道局の有明給水所と一体的に建設されています。地下には2万立方メートルの水を湛える配水池があり、真横に設置された3台のポンプを交互に操作して東京臨海副都心の全区画に上水道を供給しています。ツアーでは、実際に稼動するポンプ設備を見学できます。映像による演出が随所に凝らされており、ポンプ室中央にあるスクリーンに解説が上映されます。見どころは、これと連動して、最新の映像技術であるプロジェクション・マッピングによりポンプの中の様子が見られるところです。



という東京都水道局の熱い想いが伝わってきました。

これから夏休みシーズンとなります。ご家族はもちろん、お一人で行かれてもとても楽しいミュージアムですから、この機会に訪れてはいかがでしょうか。きっと循環している水の旅を感じることができると思います。



森の生き物の様子が伝わってきます

「東京都水の科学館」の基本情報

所在地 東京都江東区有明3-1-8
開館時間 9:30~17:00 (入館は16:30まで)
休館日 月曜(休日の場合はその翌日)及び
12/28~1/4
入館料 無料
電話 03-3528-2366
最寄駅 りんかい線東京テレポート駅、国際展示場駅、ゆりかもめ国際展示場正門駅

東京都水道局の想い

どれも凝った展示揃いですが、「水のふるさとである豊かな森は、東京都水道局がぜひやりたいと考えていた展示です。」とおっしゃるのは少し意外に思いました。他と比べると控えめにも見える展示であったからです。しかしながら、落ち葉が堆肥となって土壌が成熟し、そこに様々な生き物たちがいきいきと暮らす姿が描かれている様子を見るうちに、理想の森の姿を感じました。

「水道局は、市民の方と一緒に水源地域で植林を行っているのですよ。」という言葉から、理想の森づくりに真剣に取り組み、おいしい水を届け続けた



東京都水の科学館では、小学生以下を対象に、夏のイベントが次のとおり予定されています。

○水の縁日

射的に輪投げ、スーパーボールすくいといった楽しい縁日が行われます。

各日の定員が200名で、9:30より整理券が配られます。

日時:8月2日(火)~5日(金)及び

8月16日(火)~19日(金)の12~16時

この他にも「自由研究応援教室」や「ジャグリングショー」などといったイベントが盛り沢山です。詳しくは東京都水の科学館のホームページをご覧ください。



東京都水道局キャラクターの水滴くんと水玉ちゃん

<http://www.mizunokagaku.jp>